赤色LEDで暑さにまけない花づくり
～アスターの品質アップ～

概　要　Abstract

北海道も夏は暑い日が多く、６月に植える秋切りアスターは高温の影響で開花が早まり、品質低下が起こります。そこで、開花を遅らせる赤色LED照明で品質を高めます。

成　果　Results

定植日から出蕾期まで赤色LEDで明期延長２時間照明を行うと、到花日数が長くなることにより切り花長やボリューム感が増します。販売単価の上昇により収益性も高まります。

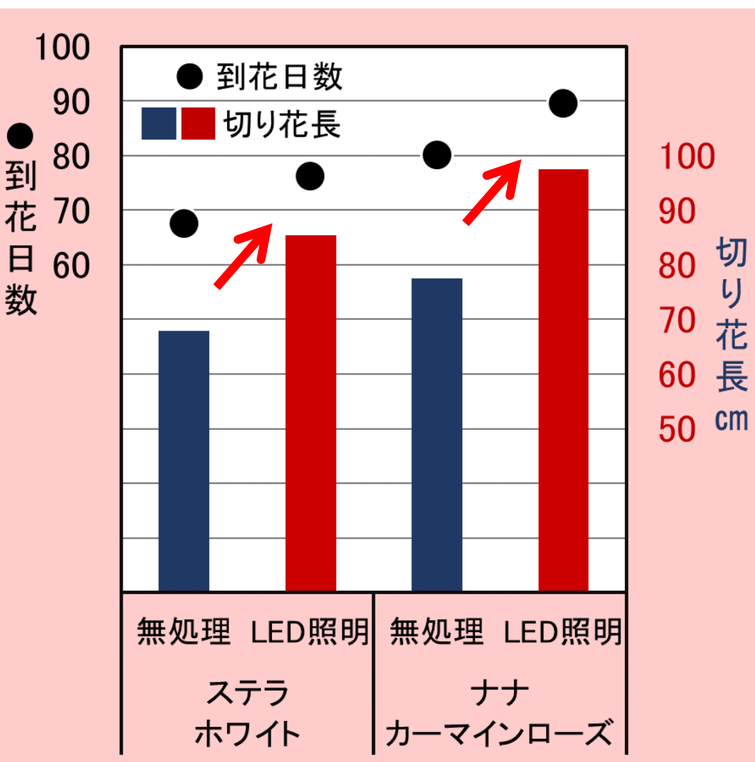


図　照明による到花日数と切り花長の変化

写真　ボリューム感の違い

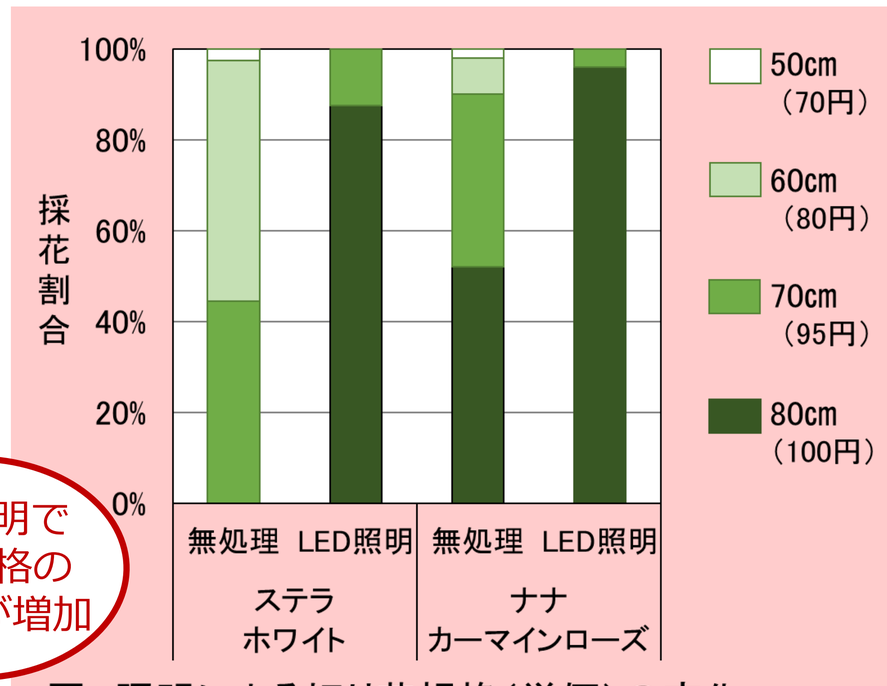


図　照明による切り花規格（単価）の変化

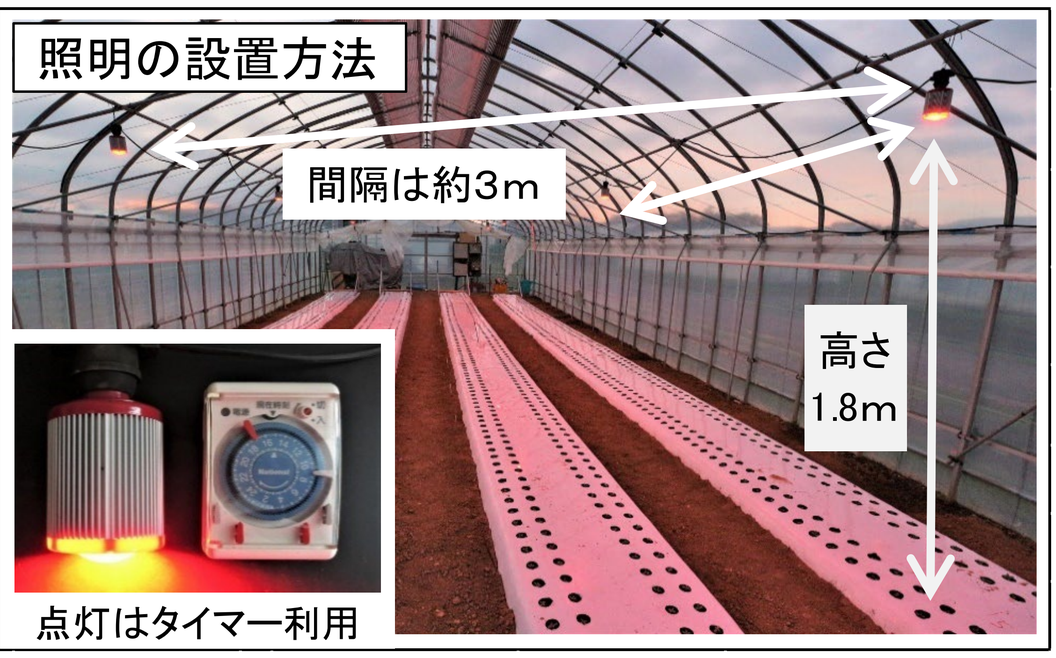
表　販売額の変化と増収額

品種	処理	切り花販売額 円（無処理差）		増収額* 万円/年
ステラホワイト	無処理	195	―	―
	LED照明	224	(+29)	23
ナナ	無処理	217	―	―
カーマインローズ	LED照明	225	(+8)	2

10aあたりの試算　＊LED照明に必要な資材と電気代を引いた額

アスターの赤色LED照明技術

項　目	技　術　内　容
作　型	6月植え9～10月切り
品　種	短茎開花する品種ほど高単価規格割合が増加 多くの品種でボリューム感が向上
照明期間	定植～出蕾まで （約50日間）
照明時間	明期延長2時間照明 （日の入前から点灯し、7月までは18:30～21:30、 8月からは18:00～21:00を目安とする）



点灯はタイマー利用

普　及　Dissemination

- 秋切りアスターの品質向上技術として活用します。
- 赤色LED照明により到花日数が長くなるので注意してください。
- 照明器具は鍋清製DPDL-R-9W（中心波長620～630nm）を使用しました。

連絡先　Contact

花・野菜技術センター
研究部　花き野菜グループ
０１２５－２８－２８００
hanayasai-agri@hro.or.jp